

クロスカット シュレッダー

CROSS CUT SHRSDDER SHR-X507D

取扱説明書

保証書付



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（1～2 ページを必ずお読みください。）
- 取扱説明書をお読みになったあとは、必要なときに取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

商品特長

- 一度に細断できる枚数
紙：A4 コピー紙（64g/m²）
5 枚以内
- 細断サイズ
紙：約 4mm×36mm
クロスカット
- オーバーヒート自動停止機能
（モーターを過熱から防ぐため、自動的に運転を停止する安全機能）
- ゴミ出しに便利な
引き出し式ダストボックス
- 作動音 約 68dB
※空転時、本体正面から
1m の距離で測定

目次

安全上のご注意	1～2
各部の名称と働き	3
操作方法	4
使用時注意事項	4
細断できないもの	4
インターロックスイッチ	4
紙詰まりの処理	5
オーバーヒート	5
細断くずの処理方法	5
お手入れ方法	5
こんなときは	6
仕様	6
保証書	7

安全上のご注意

必ずお守りください

■表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
(下記は図記号の一例です。)



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



指示

この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告



取扱
説明書
参照

●ご使用になる前に必ず本書をお読みいただき、安全にお取り扱いください。

	幼児、お子様には絶対に使用させない。 けがなど事故のおそれがあります。		投入口や排出口に手や指を絶対に入れない。 けがなど事故のおそれがあります。
	可燃性スプレー（オイルスプレー、エアダスターなど）は絶対に使用させない。 ガスが内部に残留し、引火、爆発のおそれがあります。		髪の毛を投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。
	ネクタイ、ネックレス、衣類などを投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。		細断中は投入口をのぞき込まない。 細断物が飛び散り、けがなど事故のおそれがあります。
	使用後は電源プラグを抜く。 誤作動により、けがなど事故のおそれがあります。		発熱、発煙、異臭、異音、異物混入などの異常があったときは電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
	腰掛けたり、乗ったりしない。 転倒や巻き込まれるなど、事故やけがなどのおそれがあります。		コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。 定格を超えますと発熱による火災、感電のおそれがあります。
	屋外や、水のかかる場所では使用しない。 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電のおそれがあります。		電源コードや電源プラグを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたりしない。 傷んだまま使用しますと火災や感電の原因になります。
	電源は交流 100V 50/60Hz 以外では使用しない。 火災、感電のおそれがあります。		分解、改造、修理をしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。ご自身で分解、改造、修理を行なわれた場合は保証の対象となりません。

安全上のご注意

必ずお守りください

注意

 規定の物以外は細断しない。 特にラベル等粘着物のついた紙、湿った紙、フィルム、ビニールなどは細断しない。故障の原因になります。	 最大細断枚数を超える細断物を投入しない。 故障の原因になります。
 上に物を載せない。 誤作動、故障の原因になります。	 ステーブル（ホチキス）、クリップ、ピンは取り除く。 故障の原因になります。
 水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがをするおそれがあります。	 使用が終了したら電源を切る。 誤作動、火災の原因になるおそれがあります。
 落下、破損した場合は使用を中止する。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。	 電源コンセントの近く（コンセントの抜き差ししやすい場所）で使用する。
 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。 火災、感電のおそれがあります。	 長期間で使用にならないとき、移動するときは電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因になります。
 電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持つ。 コードが破損し、感電、火災の原因になります。	 お手入れのときは必ず電源を切り、電源プラグを抜く。 感電、けがのおそれがあります。
 熱器具や火気のそばでは使用しない。 キャビネットが変形し、火災、感電、誤作動など故障の原因になります。	 高温・多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 火災、感電の原因になります。
 直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、本体変色、故障の原因になります。	 機械内部に金属類を入れたり、油類や水をかけたりしない。 火災、感電の原因になります。

各部の名称と働き

●電源スイッチ①

通常で使用になるときは「入」の位置にしてください。

電源ランプ②が点灯します。

細断時に詰まった場合は、「逆転」の位置にして詰まった紙を取り出します。

●電源ランプ②

電源スイッチを「入」または「逆転」の位置にすると点灯します。

●紙投入口③

細断する紙をここから投入します。

●オートスタートスイッチ④

紙投入口③の中央部には、感知スイッチがあり、投入口から細断するものを投入すると、自動的に細断が始まります。「オートスタートスイッチ」を通過するように投入してください。

●インターロックスイッチ⑤

本製品は安全のため、インターロックスイッチが設置されています。ダストボックスがきちんとシュレッダーにセットされていないと作動しません。

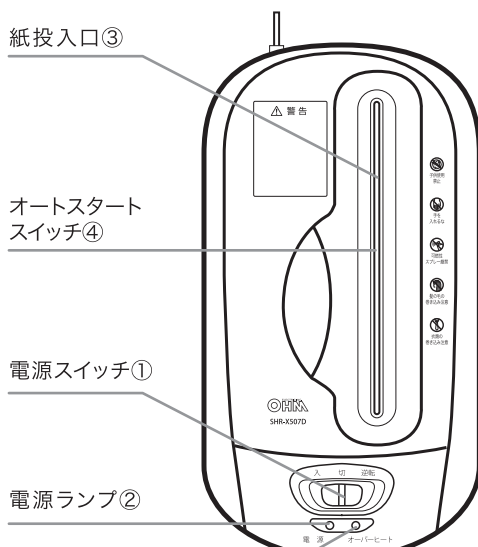
●ダストボックス⑥

細断した紙を収納します。

●シュレッダー本体⑦

●オーバーヒートランプ⑧

5頁に詳しい説明がごさいます。



オーバーヒート
ランプ⑧

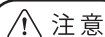
インターロック
スイッチ⑤



操作方法 ●

使用の際には次の手順を守ってお使いください。

1. ダストボックスをシュレッダー本体にきちんとセットしてください。ダストボックスがきちんとセットされていないとシュレッダーを動作させることができません。
2. 電源スイッチが「切」の位置にあることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
3. 電源スイッチを「入」の位置にして、紙投入口のオートスタートスイッチを通過するように細断するものを投入します。
4. 細断する紙をまっすぐに入れてください。
5. 紙投入口のオートスタートスイッチにより自動的に細断を開始します。
細断終了後、自動的に停止します。
6. 細断が終わりましたら、電源スイッチを「切」の位置にして、電源プラグは抜いてください。

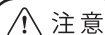


注意

紙を細断するときに連続投入しないでください。

※紙詰まりの原因になります。

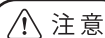
※紙の細断具合は紙の質、湿気などにより変わりますのでご了承ください。



注意

フィルムコーティングしたはがきを細断しないでください。

※細断くずが刃に絡みやすく、紙詰まりの原因になります。



注意

幼児やお子様がいるご家庭の場合、危険ですから絶対にさわらせないでください。長時間使用しない場合は電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用時注意事項 ●

細断できないもの

本製品の紙投入口に紙以外 (FD・フィルム・OHPシート・タック紙等の粘着物・湿った紙・和紙・新聞紙・布・ビニール等) のものは絶対に投入しないでください。本製品が破損するだけでなく、けがをするおそれがあります。

インターロックスイッチ

ダストボックスが、きちんとシュレッダー本体にセットされていないと作動しません。正しくダストボックスをセットしてください。その際、電源スイッチが「切」の状態になっているかを確認してください。

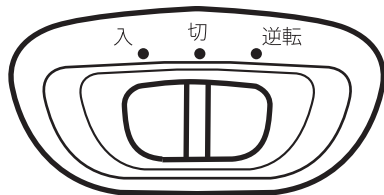
紙詰まりの処理

投入した紙が多すぎると自動的に停止します。

【処理方法】

1. 電源スイッチを「逆転」の位置にし、詰まった紙を取り除いてください。
2. 電源スイッチを「入」の位置に戻して、紙の量を減らして再投入してください。

電源スイッチ



オーバーヒート

2分以上連続で使用した場合や、紙詰まりの状態で放置した場合などに、モーターを過熱から保護するためにオーバーヒートランプ⑧が点灯しモーターが自動的に停止します。

復帰させるには、本製品の電源スイッチを「切」の位置にて約40分間休ませる（モーター冷却）必要があります。モーターの温度が下がると、再度細断ができます。

細断くずの処理方法

巻き込みなどの原因になりますので、細断くずがいっぱいになる前に捨ててください。

【処理方法】

1. 細断くずを捨てる時には必ず本製品の電源スイッチを「切」の位置にしてください。
2. ダストボックスを本体より引き出し、ボックス内の細断くずを捨ててください。

※ 分別は各地方自治体、処理業者により異なります。ご確認のうえ、捨ててください。



注意

危険ですので、本体ヘッド部分の裏側にある排出口には絶対に手を入れないでください。内部にカッターがあり、けがをするおそれがあります。

お手入れ方法



必ず電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認してください。

- ・柔らかい布で、から拭きしてください。お手入れは本製品の外部樹脂部とダストボックスだけにしてください。
- ・汚れがひどいときは、中性洗剤を浸した柔らかい布で拭き取ってください。シンナー、ベンジンなどは変色・変形・傷等の原因になりますので、使用しないでください。



可燃性スプレー（揮発性オイルやエアダスターなどのスプレー類）を絶対に使用しないでください。シュレッダー内部にガスがたまり、引火・爆発の危険性があります。

トラブルが発生した場合は、以下のチェックをおこなってください。

現 象	確 認	対 処 法
シュレッターが動かない	電源プラグは正しくコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグを正しく差し込んでください。
	本製品の電源スイッチが「入」になっていますか？	電源スイッチを「入」の位置にしてください。
	細断するものが紙投入口中央部のオートスタートスイッチの部分に入っていますか？	オートスタートスイッチの部分を通して、紙投入口中央部から投入してください。
	ダストボックスが正しく本体にセットされていますか？	ダストボックスを正しく本体にセットしてください。
	紙詰まりを起こしていませんか？	電源スイッチを「逆転」にし、詰まった紙を取り除いてください。その後、紙の量を減らして再投入してください。
細断中に止まった 細断できない	オーバーヒート自動停止機能が働いていませんか？	2分以上連続で使用した場合や、紙詰まりの状態で放置した場合などに、モーターを過熱から保護するために、モーターが自動的に停止することがあります。復帰させるには、電源スイッチを「切」の位置にして、約40分以上休ませモーターの温度が下がるまでお待ちください。モーターの温度が下がると再度細断ができます。
クロスカット状に 細断されない	紙を規定枚数以上投入していませんか？	一度に細断できる最大枚数はA4コピー紙 (64g/m ²) 5枚です。

※お願い…上記以外の場合は、事故防止のためただちに使用を中止して、必ず販売店または弊社修理ご相談センターに点検修理を依頼してください。

仕 様 ●

型 番	SHR-X507D	定 格 電 流	1.7A
投 入 口 幅	220mm	外 形 寸 法	約幅195×高さ337×奥行360mm
細 断 形 状	紙:4×36mm クロスカット	質 量	約4.7Kg
最大細断枚数	紙：A4コピー紙 (64g/m ²) 5枚	ダストボックス容量	約10リットル
細 断 速 度	約 2.3m/分	電源コード長さ	約1.5m
定 格 時 間	約 2分 (休止時間40分)	材 質	ABS,PP,PS,スチール
消 費 電 力	155W		

※測定条件：室温 (20℃～30℃)、相対湿度 45%～55%、A4 コピー 紙 (64g/m²) 使用

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

梱包内容	シュレッター本体 (ダストボックス含)、取扱説明書 (保証書付)
------	----------------------------------